

## 第24回若手校友情報交換会を開催

——— 東京支部

去る1月16日（水）に東京支部（堺精一支部長）では、東京丸の内の関西大学東京センターで若手校友情報交換会を開催した。

今回の情報交換会では、公認会計士／税理士の竹本泰明様（平成21年社卒）を講師にお招きし、「簿記の知識不要！いきなり財務諸表を見てみよう」と題して、簿記の知識がなくても財務諸表をみて会社の状況を分析する方法についてお話を頂いた。当日は、2名の初参加者を含め、16名での開催となった。

まず、財務諸表は成果、簿記は手段であり、財務諸表を作るのではなく、見るだけであれば、簿記の知識はそれほど必要ない旨が説明され、具体例を見ることになった。題材としては、コンビニ企業を取り上げ、金融庁所管の「EDINET」というウェブサイトから有価証券報告書をダウンロードし、それに含まれる財務諸表の分析を行った。例えば、財務諸表の数字を見るだけでもコンビニの特性が伺えること、有価証券報告書の「事業の内容」等を見ればどの事業に力を入れているか動向が伺えること、数年分を見比べたり同業他社のものを見比べたりすることで様々な情報が得られることが紹介され、新鮮であった。

質疑応答では、財務諸表上、預金がそれなりにあるにもかかわらず、借金もあるのはなぜかといった、素朴な質問が出され、具体例に基づいて竹本様より丁寧な回答を頂いた。

懇親会では、新年最初の情報交換会ということもあり、新年のあいさつを兼ねた近況報告などで盛り上がり、今回も有意義な情報交換会となった。

次回は、4月に開催予定である。多くの校友に参加して頂きたい。

（常任監事：村田樹一、連絡先：090-4712-7137、

長坂剛人、連絡先：090-5138-5361）

第24回若手校友情報交換会 写真



①情報交換会、講師の竹本氏（東京センター）



②情報交換会後の懇親会（沖縄料理ニゴ）